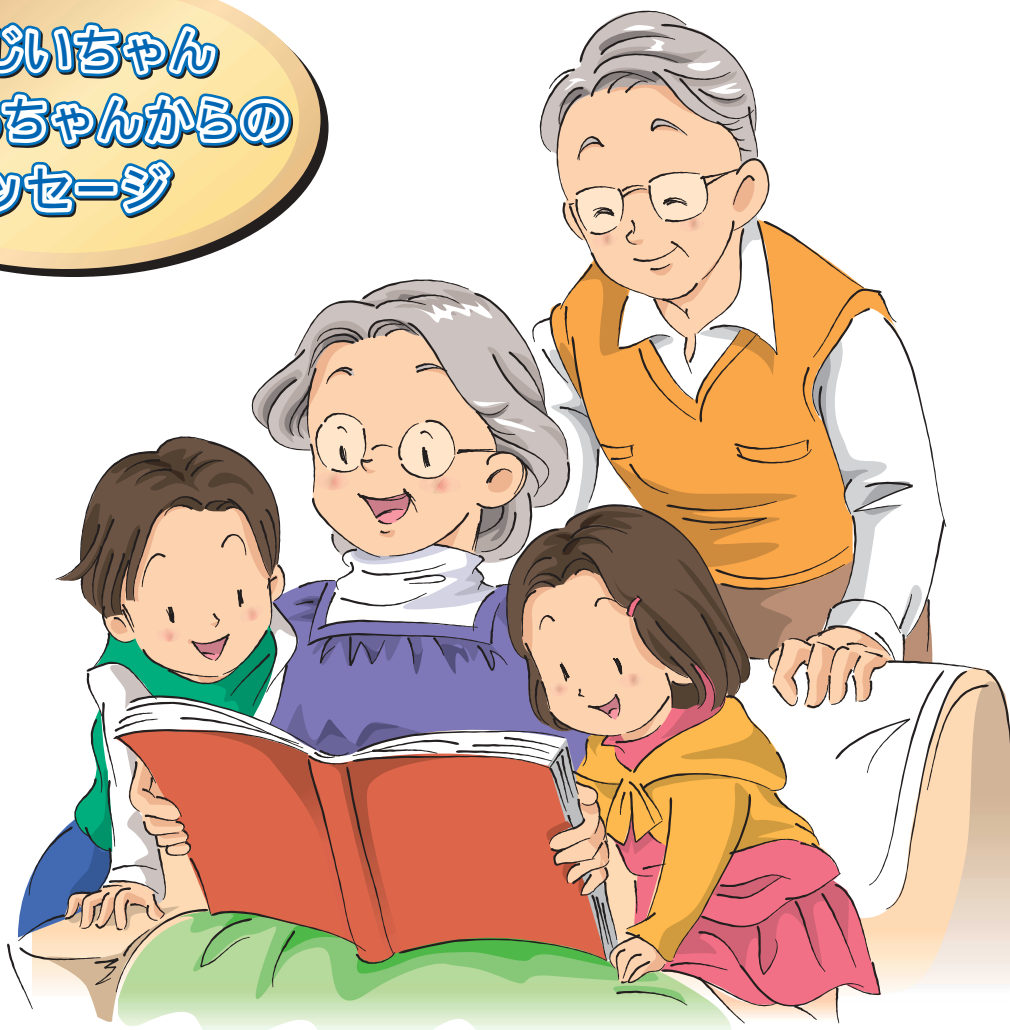


本との出会い 人とのふれあい

—子どもたちに伝えたい読書の体験談—

おじいちゃん
おばあちゃんからの
メッセージ



平成19年1月
栃木県総合教育センター

まえがき

近年、子どもを取り巻く読書の環境はかつてないほどに盛り上がりを見せています。県内のほぼすべての小・中学校や多くの高等学校で、朝の読書などの一斉読書活動が行われています。また、小学校では、ボランティアによる読み聞かせが盛んに行われています。乳児期からのブックスタート事業は、ほとんどの市町で導入されました。県も、平成十六年二月に、「子どもの読書活動推進計画」を策定し、県内のすべての子どもたちが、あらゆる機会や場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、家庭、地域、学校を通じた社会全体で取り組むための環境づくりを進めています。

当センターでは、「子どもの読書活動推進計画」における施策の一つとして、平成十六年度に、「本を通じた心のふれあい体験談」を広く県民の方から募集し、冊子を作成しました。今年度はこれに続くものとして、「子どもたちに伝えたい読書の体験談」を、県内の概ね六十歳以上の方から募集し、「おじいちゃん、おばあちゃんからのメッセージ」として冊子を作成しました。

関係機関においては、読書活動推進の一助としてご利用いただければ幸いです。

平成十九年一月

栃木県総合教育センター所長

五味田 謙一

目次

家族の絆きずな

読み聞かせの記憶	1
一冊の本から	1
「本」への想い	3
本は心の目薬	3
父の本	5
本との出会い	5
お母さんが好きな本を	6
読書は耳から	7
孫との語らい	7
家族の優しさ	8
孫に読み聞かせをして	9

心の糧かて

一冊の本から	11
私の読書のはじまり	11
本との出会い	12
一枚の絵から	13
幼い頃から感銘を受けた人と本	14
もうひとつの世界	16
遠い日の祖母と朗読	17
おぼえていないの、でもありがとう	18
読書のよろこび	19
若き日の読書	20
経験こそ宝物	21
絵本との出会い	22
本とのおつきあい	23
本と人との出会い	24
本がつなぐ三世代	25

心のかけはし

- 音読でつながった感動
ああ玉杯に花受けて
本は心
本ってすごい
本は心のかけはし
「夜と霧」とK先生
絆きずなをつよめた文学散歩
読書会と私
読書を通して共感した日
三回の出会い
「虹の会」の活動を通して
楽しい読書会

27 27 28 30 31 32 33 34 35 35 37 37

読書をめぐる思い

- 「かわいそうなぞう」をとおして
新聞を読んで思ったこと
おばさんのひとりごと
　　↳ 絵本を通して「命の大切さ」を伝えたい
かなえられたかぼちゃ作り
方言での読みきかせ
本も宝、子ども宝
お伽とぎ噺「桃太郎」との出会い
児童生徒に演ずることを提唱
読み聞かせを体験して
読書は心の栄養
声のボランティア
「ラジオ深夜便」を手にして

39 39 40 41 42 44 45 46 47 48 49 50